Canon

BUBBLE JET PRINTER

PIXUS 470PD

ダイレクトプリントガイド

～デジタルカメラとプリンタだけで写真印刷～

使用説明書

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。



BUBBLE JET DIRECT

Exif Print

操作パネルと液晶表示について

メモリカードから印刷する

印刷の流れ／メモリカードについて／写真印刷／用紙について／フォトビューワを使う／便利な機能について

デジタルカメラから直接印刷する

お手入れ

印刷にかすれやむらがあるときは／お手入れの操作／インクタンクの交換

困ったときには



J QA7-2622-V01

■ PIXUS 470PD　目次

操作パネルと液晶表示について

操作パネルの各部名称と役割、液晶部に表示される各アイコンの役割について説明します。

操作パネルの名称と役割

電源ボタン

電源を入れる/切るときに押します。

電源ランプ

電源のオン/オフやエラーの状態を知らせます。

印刷開始ボタン

液晶部に表示された設定内容にしたがって、印刷を開始します。

印刷中止ボタン

印刷を中止します。



リセットボタン

プリンタのトラブルを解消してからこのボタンを押すと、エラーが解除されて印刷できるようになります。また印刷中にこのボタンを押すと、印刷を中止します。

カーソルボタン

各設定項目の選択や数値の入力に使用します。

決定ボタン

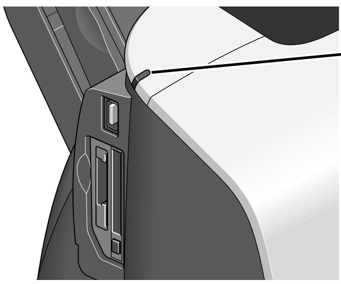
設定中の項目を決定して、次の設定項目に移動します。前の設定項目に戻るときは、このボタンを押し続けて、設定したい項目を表示します。

フォトビューワボタン

フォトビューワを開始 / 終了します。また、メモリカードのデータをコンピュータのハードディスクに保存できます。フォトビューワについては「フォトビューワを使ってみよう」(➔ P.17)をご覧ください。

メンテナンスボタン

ノズルチェックパターンの印刷やプリントヘッドのクリーニング、プリントヘッドの位置調整などメンテナンス操作を行うときに押します。また、インク残量表示の有無や印刷する日付の表示順を変更するときも、このボタンを使用します。



アクセスランプ

メモリカードをセットすると点灯し、読み取り / 書き込み中は点滅します。

重要

アクセスランプが点滅しているときにメモリカードを取り出したり、プリンタの電源を切ると、メモリカードのデータが破損することがあります。

液晶部の表示について



操作パネルの液晶部に表示されるアイコンには、以下のような意味があります。

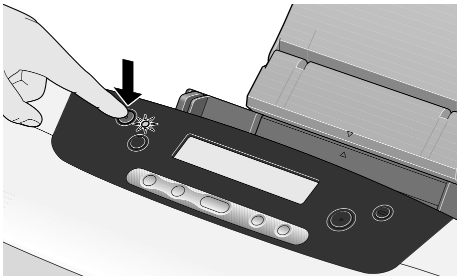
印刷モード			
	インデックス印刷　➔ P.9 セットされているメモリカードの画像一覧を印刷し、画像番号が確認できます。		**1 コマ印刷　➔ P.10** 印刷したい画像を 1 枚指定（画像番号）して印刷します。また、印刷部数を指定することもできます。
	全コマ印刷 セットされているメモリカードの画像すべてを、1 枚ずつ印刷します。		**DPOF 印刷　➔ P.19** DPOF 情報が保存されているメモリカードがセットされたときに表示されます。デジタルカメラで指定したDPOF情報を元に印刷します。
レイアウト			
	フチなし全面印刷 全コマ印刷、1 コマ印刷、DPOF 印刷を指定したときに、フチなしで画像を印刷します。		**フチあり印刷** 全コマ印刷、1 コマ印刷、DPOF印刷を指定したときに、フチありで画像を印刷します。
	日付を付けてフチなし印刷 全コマ印刷、1 コマ印刷を指定したときに、撮影した日付を付けて、フチなしで画像を印刷します。		**日付を付けてフチあり印刷** 全コマ印刷、1 コマ印刷を指定したときに、撮影した日付を付けて、フチありで画像を印刷します。
その他			
	メンテナンスモード　➔ P.27 メンテナンスボタンを押したときに表示されます。カーソルボタンで番号を入力し、番号に対応した各メンテナンス操作を行うことができます。	カラー　ブラック	**インク残量表示** インク残量を表示します。インクがなくなった場合は、□表示となります。また、インク残量が不明な場合は、インクタンクの横に“？”が表示されます。インク残量を正しく表示するためには、インクタンクを交換したあとに、インクカウンタをリセットする必要があります。 ➔ P.34
	メモリカードなし / データなし メモリカードがセットされていないときに表示されます。 また、セットしたメモリカードに印刷できるデータがないときには点滅します。		**エラー番号表示** プリンタやメモリカードに関するエラー、デジタルカメラを接続したときに発生するエラーを番号で表示します。➔ P.37
	デジタルカメラを接続中 キヤノン“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されているときに表示されます。 ➔ P.24		**フォトビューワ実行中　➔ P.17** プリンタとコンピュータが USB ケーブルで接続され、フォトビューワ実行中に表示されます。
	カードスロット使用中 セットされているメモリカードを、コンピュータ側の操作で使用しています。プリンタを使用するには、［読み取り専用モード］に戻してください。➔ P.22		

印刷の流れ

デジタルカメラのメモリカードをプリンタにセットして、画像を印刷する操作の流れについて説明します。

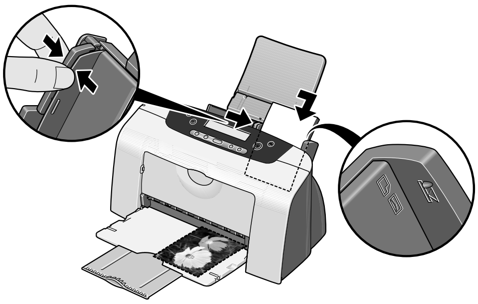
Step 1

プリンタの電源を入れる



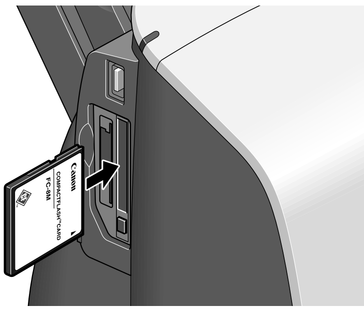
Step 2

用紙をセットする → P.13



Step 3

メモリカードをセットする → P.6



Step 4

印刷の設定をする

インデックス印刷

メモリカードに保存されている画像の一覧に、画像番号を付けて印刷します。

全コマ印刷

メモリカードに保存されているすべての画像を 1 枚ずつ印刷します。

1 コマ印刷

メモリカードに保存されている画像から、指定した画像を印刷します。

→ 画像番号を指定する

→ 部数を指定する

DPOF 印刷

セットしたメモリカードに DPOFの設定情報が保存されている場合は、DPOF マークが表示されます。

「カメラの設定にしたがって印刷する」(➔ P.19) をご覧ください。

→ 用紙サイズを選択する

→ 用紙の種類を選択する

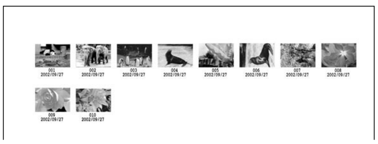
→ フチあり / なし、日付印刷のあり / なしを選択する（全コマ印刷、1 コマ印刷）

→ フチあり / なしを選択する（DPOF 印刷）

Step 5

印刷を開始する

●インデックス印刷



●全コマ印刷





●1 コマ印刷

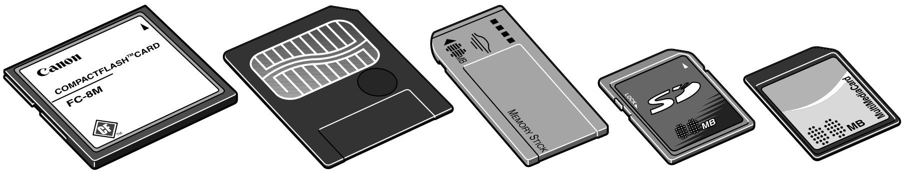


メモリカードについて

使用できるメモリカード、各メモリカードのセット方法と取り出し方法について説明します。

使用できるメモリカードについて

以下のメモリカードが使用できます。



- コンパクトフラッシュ（CF）カード / マイクロドライブ
  ＊ TYPE Ⅰ /TYPE Ⅱ (3.3V または 5V) に対応しています。
- スマートメディア
  ＊ 3.3V のカードのみ対応しています。1MB ／ 2MB のカードは対応していません。
- メモリースティック
- SD メモリーカード
- マルチメディアカード

重要

- デジタルカメラが対応していないメモリカードに保存されている画像は、読み込めない場合や画像データが破損する場合があります。デジタルカメラが対応しているメモリカードについては、デジタルカメラに付属の使用説明書を参照してください。
- メモリカードは、デジタルカメラでフォーマットしてください。コンピュータ固有のフォーマットには対応していません。
- コンピュータで編集した画像は、正しく印刷できないことがあります。
- 1 種類のメモリカードのみをセットしてください。一度に 2 種類のメモリカードをセットすると、画像データを破損したり、正しく読み込めない場合があります。

メモリカードをセットする

参考

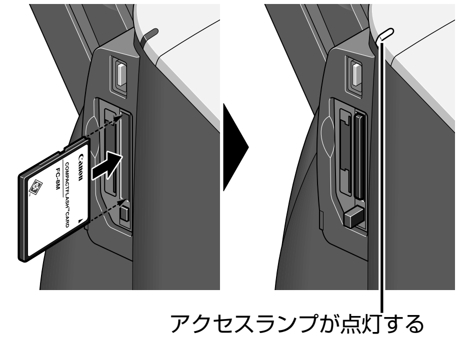
- プリンタのカードスロットをコンピュータのメモリカード用ドライブとして［読み取り / 書き込み可能モード］にしている場合は、印刷ができなくなります。メモリカード用ドライブとしての操作を終了後、［読み取り専用モード］に戻してください。➔ P.22
- メモリカードのデータをコンピュータで編集・加工したときには、必ずコンピュータから印刷してください。操作パネルから印刷を行うと、正しく印刷できないことがあります。

1 プリンタの電源を入れる

2 メモリカードをカードスロットにセットする

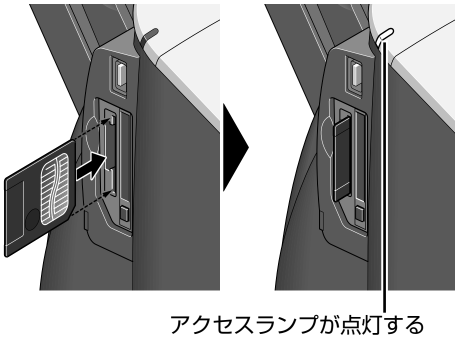
- コンパクトフラッシュ（CF）カード / マイクロドライブをご使用の場合

  図のように、しっかり奥まで挿入してください。



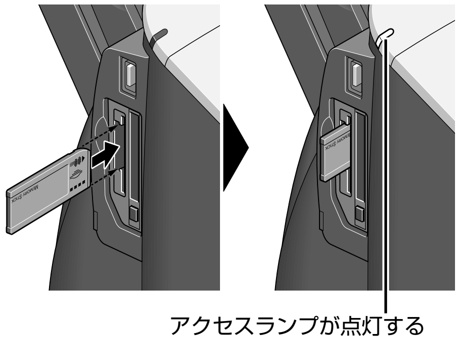
- スマートメディアをご使用の場合

  図のように、カードがはみ出た状態で止まるまで挿入してください。



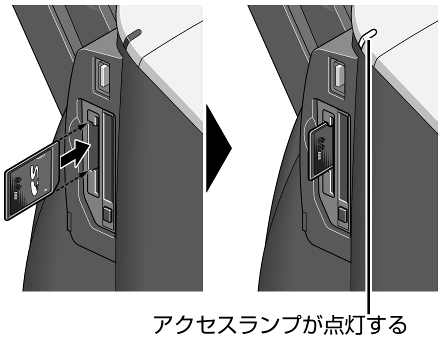
- メモリースティックをご使用の場合

  図のように、カードがはみ出た状態で止まるまで挿入してください。



- SD メモリーカード / マルチメディアカードをご使用の場合

  図のように、カードがはみ出た状態で止まるまで挿入してください。



メモリカードを取り出す

参考

プリンタのカードスロットをコンピュータのメモリカード用ドライブとして使用している場合は、コンピュータ側での取り外し操作が必要になります。操作方法については、『プリンタ活用ガイド』（CD-ROM）の「メモリカードユーティリティを使う」（Windows）、「BJ ユーティリティを使う」（Macintosh）の記載箇所をご覧ください。

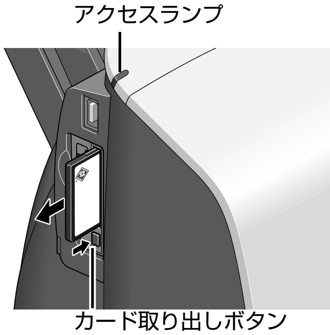
1 アクセスランプが点滅していないことを確認してカードを取り出す

重要

アクセスランプが点滅しているときにメモリカードを取り出したり、プリンタの電源を切ると、メモリカードのデータが破損することがあります。

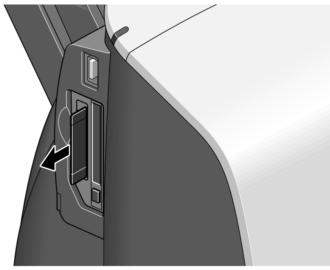
● コンパクトフラッシュ（CF）カード / マイクロドライブをご使用の場合

カード取り出しボタンを押して、カードを取り出してください。



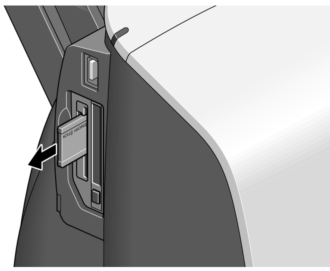
● スマートメディアをご使用の場合

カードのはみ出した部分をつまんで、カードを取り出してください。



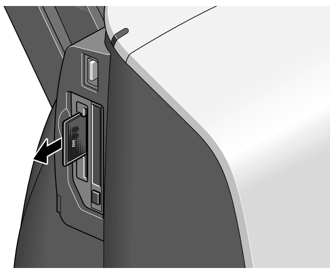
● メモリースティックをご使用の場合

カードのはみ出した部分をつまんで、カードを取り出してください。



● SD メモリーカード / マルチメディアカードをご使用の場合

カードのはみ出した部分をつまんで、カードを取り出してください。



写真を印刷してみよう

デジタルカメラのメモリカードに保存されている画像を、1 枚選んで印刷してみましょう。最初に、インデックス印刷を行い印刷したい画像の画像番号を確認します。次に、1 コマ印刷で印刷したい画像の画像番号を指定して印刷します。

参考

操作パネルで行った設定内容は、次回の設定操作まで記憶されます。

画像の一覧を印刷する - インデックス印刷

メモリカードの画像と画像番号を一覧で印刷します。

1 プリンタの電源を入れる

2 用紙をセットする → P.13

3 デジタルカメラのメモリカードをカードスロットにセットする → P.6

4 インデックス印刷を設定する



❶ 印刷モードのインデックスに▼が表示されていることを確認します。

インデックスに▼が表示されていない場合は、カーソルボタンを押してインデックスに▼を表示させます。

❷ ［決定］ボタンを押します。

5 用紙サイズを設定する



❶ < >（カーソルボタン）を押して用紙サイズを選びます。

❷ ［決定］ボタンを押します。

6 用紙の種類を設定する



❶ ＜＞（カーソルボタン）を押して用紙の種類を選びます。

❷ ［決定］ボタンを押します。

7 印刷を開始する

❶ 設定内容を確認します。
すでに設定した項目を修正するときには、［決定］ボタンを押し続け、修正したい項目を表示させせます。



❷ ［印刷開始］ボタンを押します。
メモリカード内の画像の一覧が印刷されます。

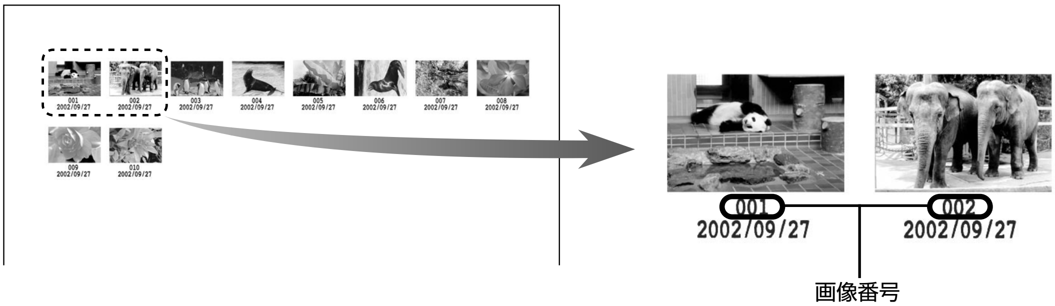
画像を 1 枚選んで印刷する - 1 コマ印刷

インデックスを印刷してメモリカードの画像データを確認したら、印刷したい画像の画像番号を指定して印刷します。

1 用紙をセットする ➔ P.13

2 画像番号を確認する

「画像の一覧を印刷する - インデックス印刷」の操作にしたがって、インデックスを印刷し、画像番号を確認します。



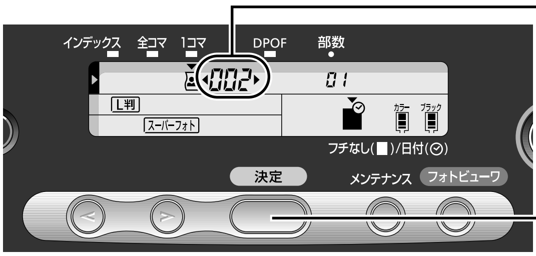
3　1コマ印刷モードを設定する



❶ ⊲⊳（カーソルボタン）を押して、▼を1コマに合わせます。

❷ ［決定］ボタンを押します。

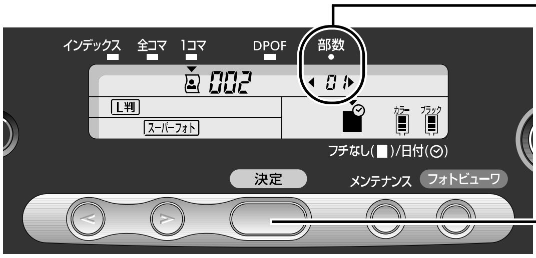
4　印刷する画像番号を指定する



❶ ⊲⊳（カーソルボタン）を押して、印刷したい画像の画像番号を表示させます。

❷ ［決定］ボタンを押します。

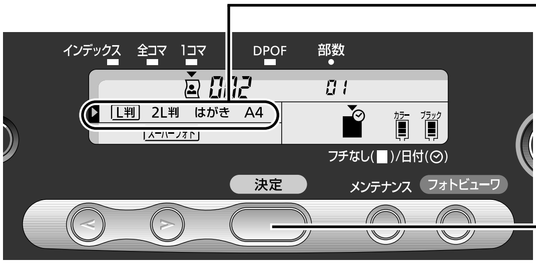
5　印刷する印刷部数を指定する



❶ ⊲⊳（カーソルボタン）を押して、印刷する部数を表示させます。

❷ ［決定］ボタンを押します。

6　用紙サイズを設定する



❶ ⊲⊳（カーソルボタン）を押して、用紙サイズを選びます。

❷ ［決定］ボタンを押します。

7 用紙の種類を設定する



❶ ＜ ＞（カーソルボタン）を押して、印刷する用紙を選びます。

❷［決定］ボタンを押します。

8 フチのあり / なし、日付印刷のあり / なしを設定する



❶ ＜ ＞（カーソルボタン）を押して、フチのあり / なし、日付印刷のあり / なしを選びます。

- ：フチなしで用紙全面に印刷します。
- ：フチありで印刷します。
- ：日付を付けて、フチなしで用紙全面に印刷します。
- ：日付を付けて、フチありで印刷します。

重要

用紙の種類で [普通紙] を選んだ場合は、フチなし全面印刷はできません。

9 印刷を開始する

❶ 設定内容を確認します。
すでに設定した項目を修正するときには、［決定］ボタンを押し続け、修正したい項目を表示させます。

❷［印刷開始］ボタンを押します。
画像番号で指定した画像が、指定枚数（部数）印刷されます。

用紙について

用紙のセット方法、操作パネルで設定できる用紙サイズと用紙の種類について説明します。

用紙をセットする

■ 使用できない用紙について

以下の用紙は使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。また、A5 サイズより小さい用紙（はがき /L 判など）に印刷するときは、官製はがきより薄い紙、普通紙やメモ用紙を裁断した用紙を使用しないでください。

- 折れている / カールしている / しわがついている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙（重さ 64 g/m^2 未満）
- 厚すぎる用紙（重さ 105 g/m^2 を超えるもの）　＊キヤノン純正紙以外
- 絵はがき
- 往復はがき
- 写真やステッカーを貼ったはがき
- 穴のあいている用紙（例 : ルーズリーフ）

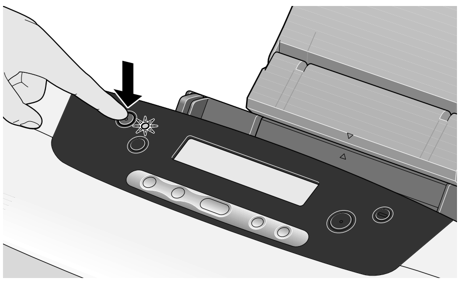
■ 用紙のセット方法

用紙のセット方法について、プロフェッショナルフォトはがきを例に説明します。

参考

- 操作パネルで設定できる用紙サイズと用紙の種類については「用紙サイズと用紙の種類について」（➔ P.16）をご覧ください。

1　プリンタの電源を入れる



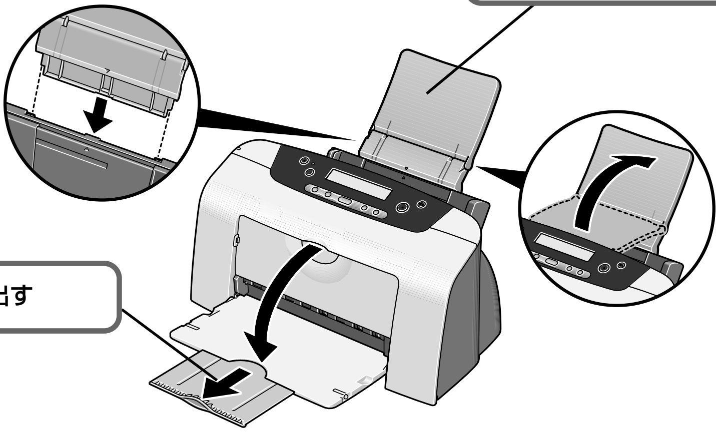
2　セットする用紙をそろえる

参考

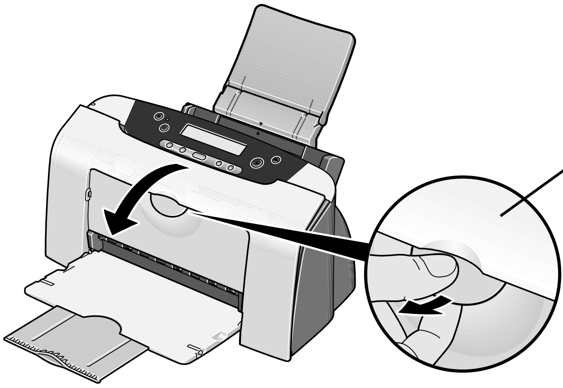
用紙がカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してから（表面が波状にならないように）セットしてください。

3　用紙をセットする準備

❶ 用紙サポートを取り付ける



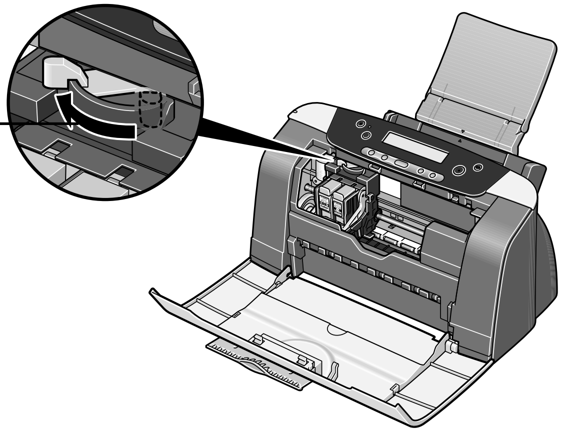
❷ 排紙トレイを引き出す



❸ フロントカバーを開ける

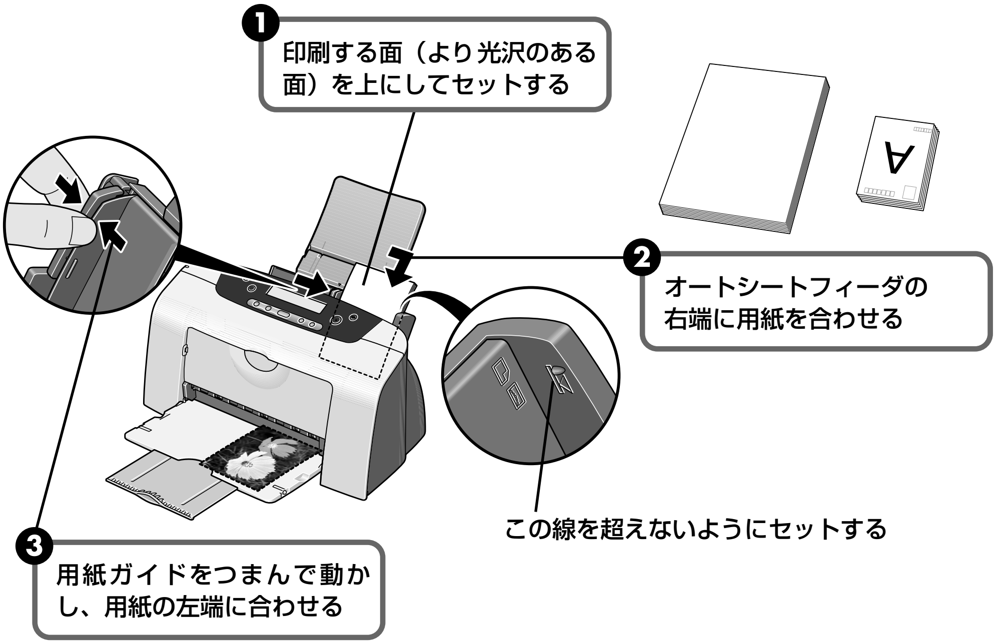
❹ **紙間選択レバーが左側になっていることを確認する**

操作パネルから印刷するときは、左側（ ）にセットしてください。



❺ フロントカバーを閉じる

4　用紙をセットする



参考

- 普通紙としては、複写機などで使用される一般的な A4 サイズのコピー用紙や、キヤノン製カラーBJ 用普通紙 LC-301 やスーパーホワイトペーパー SW-101 が使用できます。

  用紙の重さ　64 ～ 105g/m^2

- 普通紙は、75 g/m^2 で約 100 枚（高さ 10mm）までセットできます。ただし排紙トレイに 50 枚程度たまったら取り除くようにしてください。
- 写真を印刷するときは、キヤノン製の写真専用紙のご使用をお勧めします。➔ P.16

用紙サイズと用紙の種類について

操作パネルで設定できる用紙サイズと用紙の種類について説明します。



用紙の名称	型番	積載枚数	用紙サイズ	用紙の種類
カラー BJ 用普通紙	LC-301	約 100 枚	[A4]	[普通紙]
スーパーホワイトペーパー	SW-101	約 100 枚	[A4]	
プロフェッショナルフォトペーパー	PR-101	10 枚 *1	[A4]	[プロフォト]
	PR-101 L	20 枚	[L 判]	
	PR-101 2L	10 枚	[2L 判]	
プロフェッショナルフォトはがき	PH-101	20 枚	[はがき]	[プロフォト]
スーパーフォトペーパー	SP-101	10 枚 *1	[A4]	[スーパーフォト]
	SP-101 L	20 枚	[L 判]	
	SP-101 2L	10 枚	[2L 判]	
マットフォトペーパー	MP-101	10 枚	[A4]	[マットフォト]
	MP-101 L	20 枚	[L 判]	

参考

- 上記の用紙は、すべて紙間選択レバーを左側（普通紙）に設定してください。
- *1 用紙がうまく給紙されない場合、用紙が貼り付くのを防ぐため、オートシートフィーダにセットする際は、1 枚ずつはがして必要枚数（最大 10 枚）をセットしてください。

フォトビューワを使ってみよう

フォトビューワを使用すると、コンピュータのディスプレイでダイレクト印刷に選択した画像を確認することができます。また、コンピュータの性能を利用し、高速で写真印刷が可能になります。

印刷イメージを確認する

重要

フォトビューワを使用するためには、プリンタとコンピュータが接続され、コンピュータにプリンタドライバがインストールされている必要があります。『かんたんスタートガイド』を参照してプリンタドライバをインストールしてください。

1 プリンタとコンピュータの電源が入っていることを確認する

2 フォトビューワを開始する

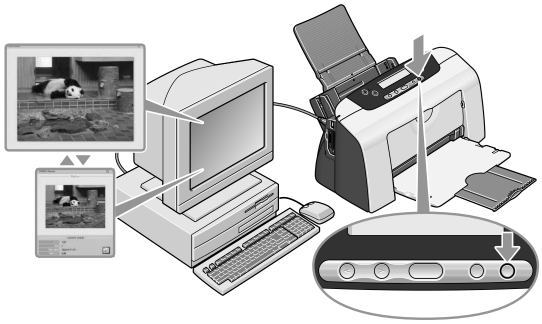
❶ メモリカードをカードスロットにセットします。 ➔ P.6



❷ [フォトビューワ] ボタンを押します。

操作パネルにフォトビューワ使用中のアイコン が表示され、現在の設定にしたがって印刷イメージが、コンピュータのディスプレイに表示されます。

● コンピュータのディスプレイに表示される印刷イメージ



3 印刷モードを設定して印刷を開始する

印刷モードや印刷方法の設定は、パネル操作で行います。

❶ 印刷モードを設定し、用紙サイズや用紙の種類、フチのあり／なし、日付印刷のあり／なしを設定します。➔ P.5
設定にしたがって、印刷イメージが変更されます。

❷ [印刷開始] ボタンを押すと印刷が開始されます。

4 フォトビューワを終了する



❶ **印刷が終了後、[フォトビューワ] ボタンを押すと、フォトビューワを終了します。**

印刷中にフォトビューワを終了するときには、印刷を中止してから終了してください。

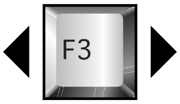
参考

表示モードを切り替えるには

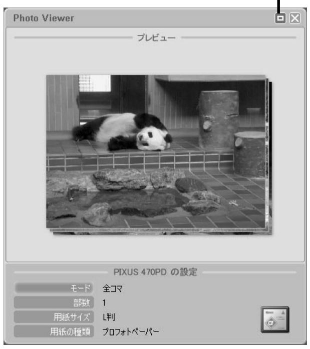
コンピュータに表示された印刷イメージを、以下の操作で切り替えることができます。
コンピュータのキーボードから［F3］キーを押すか、画面上の表示切替ボタンをクリックしてください。

表示切替ボタン





表示切替ボタン



フォトビューワが強制的に終了されるとき

以下の場合、フォトビューワは、強制的に終了します。

- キヤノン“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続された場合
- メモリカードユーティリティ（Windows）/BJ ユーティリティ（Macintosh）で、ドライブの属性を［読み取り / 書き込み可能モード］に設定した場合
- USB ケーブルを取り外した場合

メモリカードのデータをコンピュータのハードディスクに保存するには

セットしたメモリカードに保存されている画像データ (JPEG、TIFF)、動画データ (AVI、MPEG)、音声データ (WAVE) を、コンピュータのハードディスクに保存することができます。
操作パネルの [フォトビューワ] ボタンを 3 秒以上押し続けてください。
また、保存中に［フォトビューワ］ボタンを 3 秒以上押し続けると、保存操作を中止します。
フォトビューワを開始しているときは、Viewer 部に現在保存中のファイル名が表示され、以下の保存先に、保存処理日（YYYY_MM_DD）のフォルダを作成して画像を保存します。

- Windows XP :「マイピクチャ」フォルダ
- Windows 2000/Windows Me :「My Pictures」フォルダ
- Windows 98:「¥My Document¥My Pictures」フォルダ
- Mac OS 8.6 ～ 9.2 : デスクトップ
- Mac OS X 10.2.1 ～ : 「ピクチャ」フォルダ

こんなこともできます

メモリカードから印刷する操作には、次のような機能もあります。

- カメラの設定にしたがって印刷する -DPOF 印刷 ➔ P.19
- 印刷する年月日の順番を変更する ➔ P.21
- カードスロットをコンピュータのドライブに設定する ➔ P.22

カメラの設定にしたがって印刷する -DPOF 印刷

デジタルカメラで DPOF(Digital Print Order Format) の設定を行った場合、設定した内容にしたがった印刷が自動で行えます。

参考

- 本プリンタでは、以下の DPOF 機能に対応しています。
  - ・ 対応画像形式　：CIFF、Exif（JPEG）、JFIF、Exif（Tiff）
  - ・ プリントスタイル－スタンダード
    ：DPOF でスタンダードプリントを指定した画像を印刷
  - ・ プリントスタイル－インデックスプリント
    ：DPOF でインデックスプリントを指定した画像を、本機のインデックス印刷のレイアウトに合わせて印刷
  - ・ 印刷画像の指定　：DPOF で指定した画像のみ印刷（操作パネルから指定できません）
  - ・ 印刷枚数指定　：DPOF で指定した枚数を印刷（操作パネルから指定できません）
  - ・ 上記以外の機能（画像のコメントやタイトル、トリミング、画像回転など）には対応していません。
- 印刷は用紙サイズに合わせて自動的に拡大・縮小されます。用紙サイズにより、写真の上下左右がカットされて印刷される場合があります。

1 プリンタの電源を入れる

2 用紙をセットする　➔ P.13

3 DPOF モードを設定する

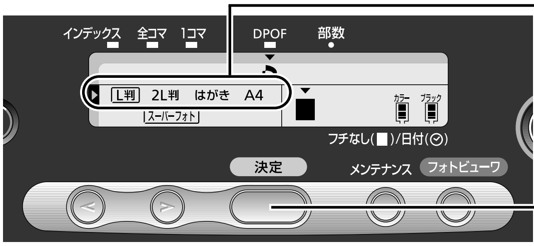
❶ DPOF 情報が保存されているメモリーカードをカードスロットにセットします。
➔ P.6



❷ DPOF マークに▼が表示されていることを確認します。

❸ [決定] ボタンを押します。

4 用紙サイズを設定する



❶ < >（カーソルボタン）を押して用紙サイズを選びます。

❷ ［決定］ボタンを押します。

5 用紙の種類を設定する



❶ < >（カーソルボタン）を押して用紙の種類を選びます。

❷ ［決定］ボタンを押します。

6 フチのあり / なしを設定する



❶ < >（カーソルボタン）を押して、フチのあり / なしを選びます。

■ ：フチなしで用紙全面に印刷します。

▣ ：フチありで印刷します。

❷ ［決定］ボタンを押します。

重要

- DPOF 設定を行っている場合は、操作パネルから日付印刷を設定することはできません。デジタルカメラの DPOF の設定にしたがって日付または画像番号を印刷します。両方指定している場合は日付を印刷します。
- 用紙の種類で [普通紙] を選んだ場合は、フチなし全面印刷はできません。

7 印刷を開始する

❶ 設定内容を確認します。
すでに設定した項目を修正するときには、[決定] ボタンを押し続け、修正したい項目を表示させます。

❷ [印刷開始] ボタンを押します。
DPOF の設定情報にしたがって印刷されます。

印刷する年月日の順番を変更する

日付印刷を行うときに、印刷される年月日の並び順を変更できます。

1 プリンタの電源を入れる

2 年月日の並び順設定モードを表示する



❶ [メンテナンス] ボタンを押します。

❷ > ボタンを 6 回押して、液晶パネルに [07] を表示させます。

❸ [決定] ボタンを押します。

3 年月日の並び順を設定する



❶ < >（カーソルボタン）を押して、設定したい年月日の並び順に対応する数字を選びます。

1：年月日（2002/11/23）
2：月日年（11/23/2002）
3：日月年（23/11/2002）

❷ [決定] ボタンを押します。

選択した並び順を登録して、液晶パネルに [07] が表示されます。

4 [メンテナンス] ボタンを押す

メンテナンスモードを終了します。

カードスロットをコンピュータのドライブに設定する

プリンタのカードスロットを、コンピュータのメモリカード用ドライブとして、書き込みができるように設定することができます。

重要

- カードスロットをコンピュータ用メモリカードドライブとして使用するためには、プリンタとコンピュータが接続され、コンピュータにメモリカードユーティリティ（Windows）またはBJ ユーティリティ（Macintosh）がインストールされている必要があります。『かんたんスタートガイド』の操作にしたがってインストールしてください。
- カードスロットを [読み取り / 書き込み可能モード] に設定した場合は、印刷やメンテナンスの操作ができなくなります。メモリカード専用ドライブとしての操作を終了後、必ず同様の操作で [読み取り専用モード] に戻してください。

Windows

1 プリンタとコンピュータの電源が入っていることを確認する

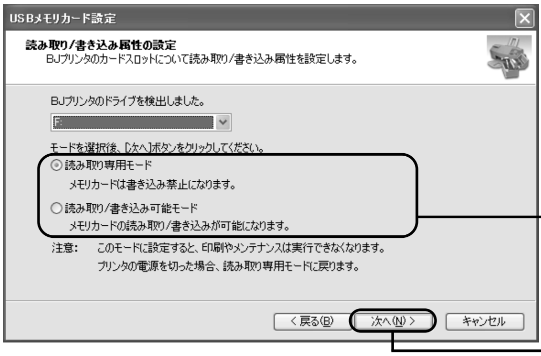
2 [USB メモリカード設定] 画面を表示する

❶ メモリカードがセットされていないことを確認します。
セットされている場合は、カードスロットから取り出してください。➔ P.8

❷ [スタート] メニューから [すべてのプログラム]（または [プログラム]）を選び、[Canon Utilities]-[メモリカードユーティリティ]-[USB メモリカード設定] の順に選びます。
[USB メモリカード設定] 画面が表示されます。

3 読み取り / 書き込み属性を設定する

❶ [次へ] ボタンをクリックします。
[読み取り / 書き込み属性の設定] 画面が表示されます。



❷ **読み取り / 書き込み属性を設定します。**

[読み取り専用モード]
･･･カードスロットを読み取り専用とします。印刷するときは、必ずこのモードに設定してください。
[読み取り / 書き込み可能モード]
･･･カードスロットをメモリカード専用ドライブとして設定し、メモリカードへの書き込みが可能になります。

❸ **[次へ] ボタンをクリックします。**

[読み取り / 書き込み可能モード] に設定した場合は、注意事項を確認し [次へ] をクリックします。

❹ [完了] をクリックします。
読み取り / 書き込み属性が設定されます。

Macintosh

1 プリンタとコンピュータの電源が入っていることを確認する

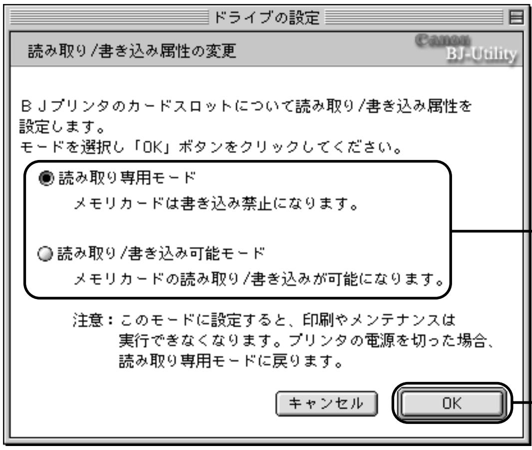
2 BJ ユーティリティを開始する

❶ メモリカードがセットされていないことを確認します。
セットされている場合は、カードスロットから取り出してください。➔ P.8

❷ [アップル] メニューから [BJ ユーティリティ] をクリックします。
BJ ユーティリティが表示されます。

3 読み取り / 書き込み属性を設定する

❶ [ドライブの読み取り / 書き込み属性を変更する] をクリックします。
[ドライブの設定] ダイアログが表示されます。



❷ **読み取り / 書き込み属性を設定します。**

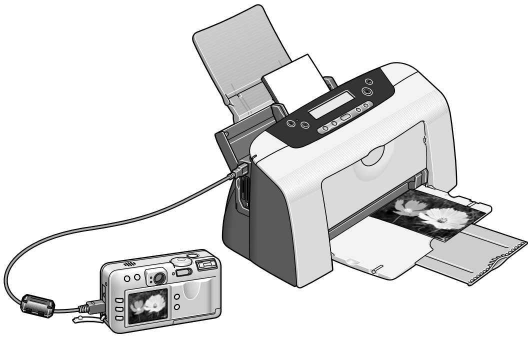
[読み取り専用モード]
‥カードスロットを読み取り専用とします。印刷するときは、必ずこのモードに設定してください。
[読み取り / 書き込み可能モード]
‥カードスロットをメモリカード専用ドライブとして設定し、メモリカードへの書き込みが可能になります。

❸ **[OK] をクリックします。**

読み取り / 書き込み属性が設定されます。

デジタルカメラと直接つないで印刷してみよう

プリンタにデジタルカメラやデジタルビデオカメラを接続することで、デジタルカメラやデジタルビデオカメラからの操作で写真を直接印刷することができます。



参考

- 本プリンタと接続して写真を直接印刷できるのは、キヤノン"Bubble Jet Direct"対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラです。
- デジタルカメラと直接接続して印刷するときは、デジタルカメラで操作します。
- デジタルカメラを接続して印刷する場合、デジタルカメラの電源は、家庭用電源をお使いになることをおすすめします。バッテリーをお使いになるときは、フル充電されたバッテリーをお使いください。

ダイレクト印刷に使用できる用紙について

使用できる用紙は、キヤノン製の以下の専用紙です。

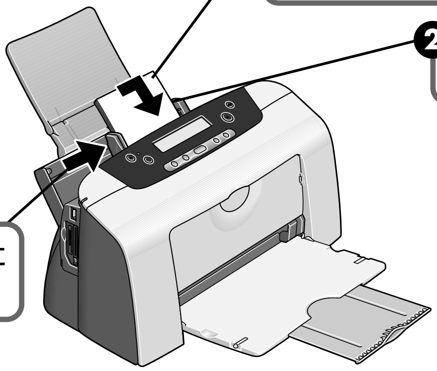
デジタルカメラの用紙（ペーパー）設定	プリンタにセットする用紙
L 判	プロフェッショナルフォトペーパー　PR-101 L スーパーフォトペーパー SP-101 L
2L 判	プロフェッショナルフォトペーパー　PR-101 2L スーパーフォトペーパー SP-101 2L
はがきサイズ	プロフェッショナルフォトはがき　PH-101
A4 サイズ	プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 スーパーフォトペーパー SP-101
カードサイズ	プロフェッショナルフォトカード PC-101 C

デジタルカメラから直接印刷する

1 プリンタの電源を入れる

2 用紙をセットする

プロフェッショナルフォトはがきをセットする場合は、次のようにセットします。



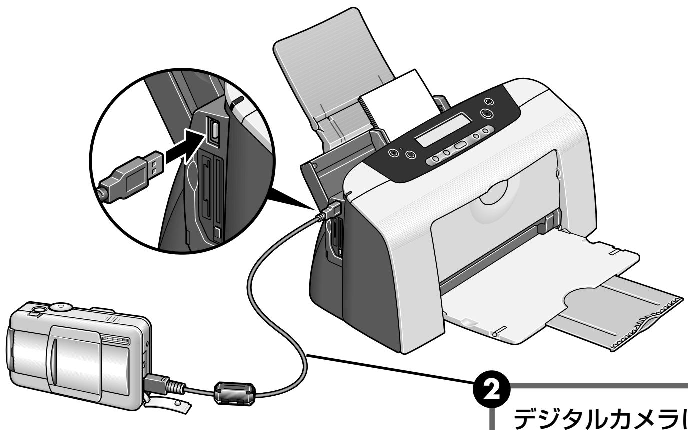
❶ より光沢のある面を上にする

❷ 右端に用紙を合わせる

❸ 用紙ガイドを用紙の左端に合わせる

3 プリンタとデジタルカメラを接続する

❶ デジタルカメラの電源がオフになっていることを確認します。



❷ デジタルカメラに付属の USB ケーブル（コンピュータ接続用）で、デジタルカメラとプリンタを接続します。

自動的にデジタルカメラの電源が入ります。電源が自動的に入らない機種をお使いの場合は、手動で電源を入れてください。

4 デジタルカメラから印刷を開始する

操作パネルにデジタルカメラ接続中のアイコンが表示されます。



❶ デジタルカメラの再生モードで、印刷したい画像を表示します。
再生モードに切り替わらないときは、デジタルカメラに付属の使用説明書にしたがって再生モードに切り替えてください。
正しく接続されると、デジタルカメラの液晶モニターに が表示されます。

❷ デジタルカメラの [SET] ボタンを押すと、デジタルカメラの液晶モニターに [プリント設定] 画面が表示されます。

❸ [スタイル] を選び、用紙サイズ（ペーパー）、フチのあり / なし、日付印刷のオン / オフなどを指定します。

❹ スタイルを設定後、印刷枚数を指定して [プリント] を選び、デジタルカメラの [SET] ボタンを押します。

参考

● デジタルカメラの操作については、デジタルカメラに付属の使用説明書を参照してください。
印刷時のエラー表示と対処方法については、「デジタルカメラからうまく印刷できない」（➔ P.40 ）を参照してください。

● デジタルビデオカメラの操作、印刷時のエラー表示と対処方法については、デジタルビデオカメラに付属の使用説明書も参照してください。

● デジタルカメラの操作で、以下の印刷ができます。
  - シングル再生またはインデックス再生中の画像をスタンダードプリントできます。
  - DPOFのプリント設定により、設定した写真を設定枚数印刷したり、インデックスプリントすることができます。
    ＊ JPEG の Exif 画像以外は、インデックス印刷できない場合があります。
  - Exif 2.2 対応デジタルカメラで撮影した画像は、オートフォトパーフェクト機能で自動的に補正します。
  - デジタルカメラの操作パネルで日付設定を有効にしている写真（インデックスプリントを除く）は、日付付きで印刷されます。
  - デジタルカメラで撮影した画像は、用紙サイズに合わせて自動的に拡大縮小して印刷します。

● デジタルカメラの操作で、以下の機能は使用できません。
  - 印刷品位の設定
  - メンテナンス機能
    ＊デジタルカメラの操作でプリントヘッド位置を調整することはできません。プリントヘッド位置は、プリンタの操作パネルで調整してください。

● デジタルカメラとプリンタのケーブルを取り外すときは、以下の操作にしたがってください。
  ① プリンタ側のケーブルを取り外す
  ② デジタルカメラの電源を切る
  ③ デジタルカメラ側のケーブルを取り外す
  ケーブルを取り外すときは、必ずコネクタの側面を持って取り外してください。

印刷にかすれやむらがあるときは

印刷結果がかすれたり、色が正しく印刷されないときには、インクがなくなっているか、プリントヘッドのノズルが目づまりしている可能性があります。以下の手順でお手入れを行ってください。

Step 1
ノズルチェックパターンの印刷 → P.28

パターンが欠けている場合

Step 2
プリントヘッドのクリーニング → P.29

改善されない場合

Step 3
ヘッドリフレッシング → P.30

それでも改善されない場合

Step 4
インクタンクの交換 → P.33

パターンに縦すじが入っている場合

Step 2
プリントヘッド位置の調整 → P.31

参考

- インクタンクを交換しても症状が改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。修理受付窓口にご連絡ください。
- 操作パネルの［メンテナンス］ボタンを押すとメンテナンスモードになります。
メンテナンスモードで選択できる番号と機能は次のとおりです。

01：ノズルチェックパターンの印刷 → P.28
02：プリントヘッドクリーニング → P.29
03：プリントヘッドリフレッシング → P.30
04：プリントヘッド位置調整 → P.31
05：インクカウンタリセット → P.34
06：インク残量表示／非表示 → P.36
07：日付印刷時の年月日並び順設定 → P.21

ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルからインクが正しく出ているか、またプリントヘッドの位置がずれていないかを確認するために、ノズルチェックパターンを印刷します。

1 プリンタの電源を入れ、A4 サイズの用紙をセットする

2 ノズルチェックパターンを印刷する



❶ [メンテナンス] ボタンを押します。

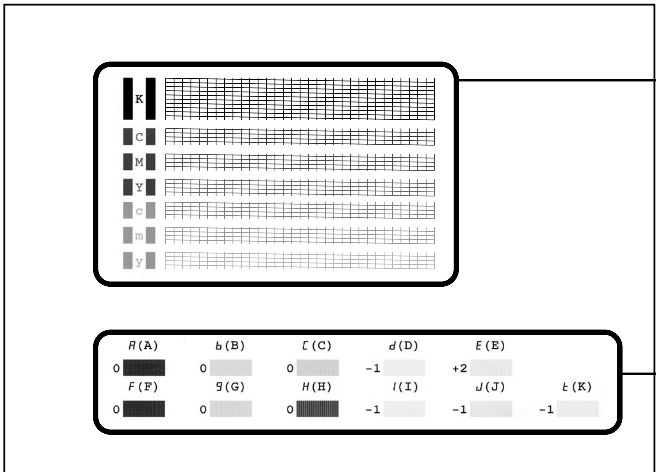
❷ 液晶パネルに [メンテナンス] アイコンと［01］が表示されます。

❸ [決定] ボタンを押します。

ノズルチェックパターンが印刷されます。

❹ ノズルチェックパターンを確認します。

ノズルチェックパターンを確認する



この部分の線が欠けている場合は、プリントヘッドのクリーニングが必要です。 ➔ P.29

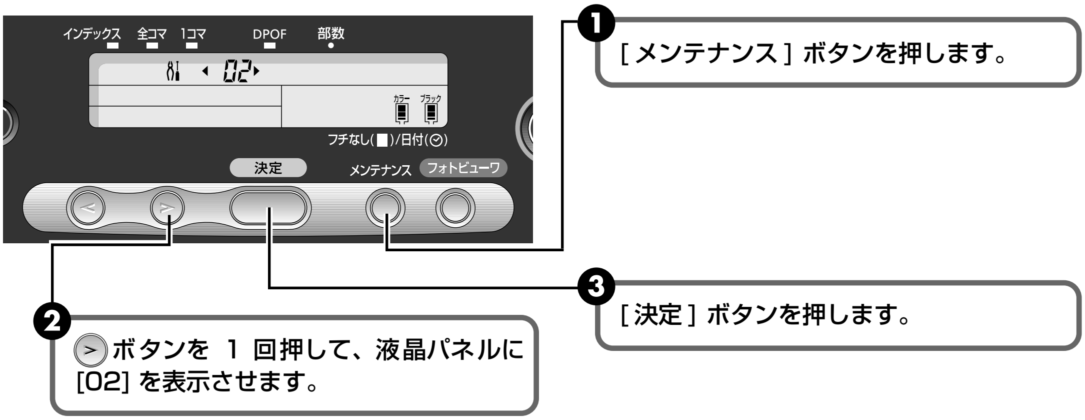
このパターンに縦すじが目立つ場合は、プリントヘッドの位置調整が必要です。 ➔ P.31

プリントヘッドをクリーニングする

ノズルチェックパターンを印刷してノズルが詰まっていると思われる場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。ただし、プリントヘッドをクリーニングするとインクを消耗します。必要な場合のみ行ってください。

1 プリンタの電源を入れる

2 プリントヘッドをクリーニングする



電源ランプが点滅するとプリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 40 ～ 50 秒かかります。

❹ ヘッドクリーニング終了後の操作を行います。

参考

ヘッドクリーニング終了後の操作について

① ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認します。➔ P.28
② 改善されないときには、ヘッドリフレッシングを行います。➔ P.30

プリントヘッドをリフレッシングする

プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がない場合は、ヘッドリフレッシングを行ってください。ヘッドリフレッシングは、通常のクリーニングよりインクを消耗します。必要な場合のみ行ってください。

1 プリンタの電源を入れる

2 プリントヘッドをリフレッシングする



❶ [メンテナンス] ボタンを押します。

❷ > ボタンを 2 回押して、液晶パネルに[03] を表示させます。

❸ [決定] ボタンを押します。

電源ランプが点滅するとプリントヘッドのリフレッシングが開始されます。
リフレッシングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1 分かかります。

❹ ヘッドリフレッシング終了後の操作を行います。

参考

ヘッドリフレッシング終了後の操作について

① ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認します。➔ P.28
② 改善されないときには、もう一度ヘッドリフレッシングを行います。➔ P.30
③ それでも改善されないときには、インクがなくなっている可能性があります。
インクタンクを交換してください。➔ P.33
④ それでも改善されないときには、プリントヘッドが故障している可能性があります。修理受付窓口にご連絡ください。

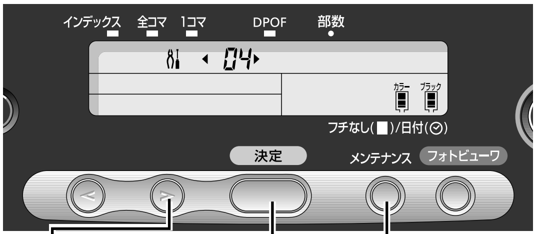
プリントヘッド位置を調整する

罫線のずれなど、プリントヘッド位置のズレが確認されたときには、プリントヘッド位置を調整します。

1 プリンタの電源を入れ、A4 サイズの用紙をセットする

紙間選択レバーは、普通紙側（左側）に設定してください。➔ P.13

2 プリントヘッド位置調整パターンを印刷する



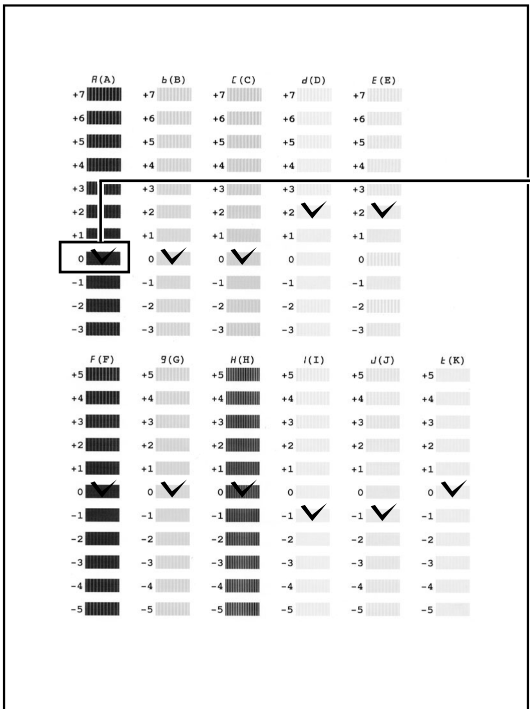
❶ [メンテナンス] ボタンを押します。

❷ > ボタンを 3 回押して、液晶パネルに [04] を表示させます。

❸ [決定] ボタンを押します。

プリントヘッド位置調整パターンが印刷されます。

3 プリントヘッド位置を設定する

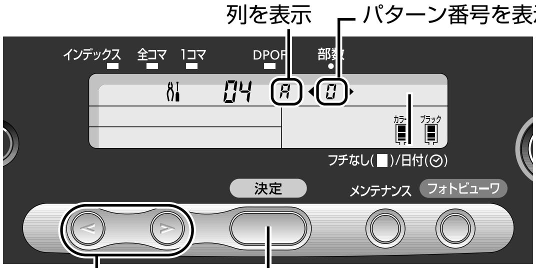


❶ 印刷された用紙を見て、最も縦すじの目立たないパターンにチェックマークを記入します。

H 列のパターンが均一にならない場合は、白すじが最も目立たないパターンを選びます。



最も縦すじが目立たない例　　縦すじが目立つ例



❷ カーソルボタンを押し、チェックマークを付けたA列のパターン番号（+7 ～ -3）を表示させます。

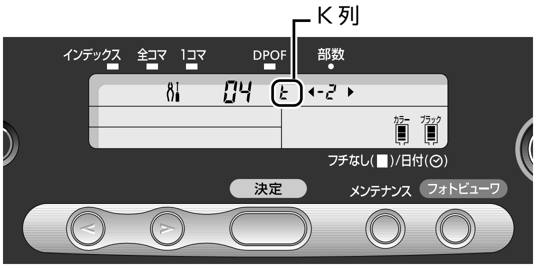
❸ [決定] ボタンを押します。

B 列（“b”）の設定画面が表示されます。

❹ 同様の操作を繰り返し、チェックマークを付けた B 列～ E 列のパターン番号（+7 ～ -3）、F 列～ K 列のパターン番号（+5 ～ -5）を設定します。

参考

操作を中止してやり直すときは、[メンテナンス] ボタンを押し、最初からやり直してください。



K 列までの設定が終了すると、メンテナンスモード［04］に戻り、ヘッド位置調整が終了します。

4 メンテナンスモードを終了する



❶ [メンテナンス] ボタンを押します。

メンテナンスモードを終了します。

インクタンクを交換する

インクがなくなったときは、インクタンクを交換してください。インクタンクを交換するときは、型番や取り付け位置を間違えると正しく印刷できません。本プリンタでは、以下のインクタンクを使用しています。

- ブラックインクタンク：

BCI-24 Black
- カラーインクタンク　：

BCI-24 Color

交換の操作

インクタンクのインクがなくなったときは、次の手順でインクを交換します。

重要

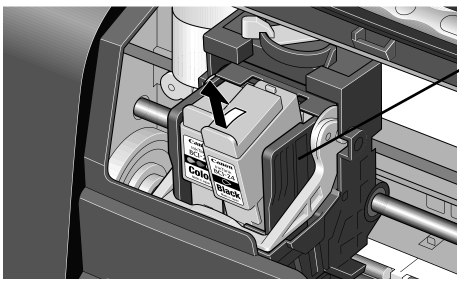
インクの取り扱いについて

- 最適な印刷品質を保つため、キヤノン製の指定インクタンクのご使用をお勧めします。
また、インクのみの詰め替えはお勧めできません。
- インクタンクの交換はすみやかに行い、インクタンクを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用インクタンクは新品のものを装着してください。インクを消耗しているものを装着すると、ノズルが詰まる原因になります。また、インク交換時期を正しくお知らせできません。
- インクの品質を維持するため、インクタンクは購入後 1 年以内に使い切るようにしてください。また、プリンタに取り付けてから 6ヵ月を目安に使い切ってください。
- インクタンクを包装している袋は、お使いになる直前まで開封しないでください。開封したインクタンクは 6ヵ月以内に使い切るようにしてください。
- 印刷後の用紙にぬれた手で触ったり、水などをこぼさないようにしてください。インクがにじむことがあります。
- 黒のみの文書やグレースケール印刷を指定した場合でも、各色のインクが使われる可能性があります。
また、プリンタの性能を維持するために行うクリーニングやヘッドリフレッシングでも、各色のインクが使われます。
インクがなくなった場合は、すみやかに新しいインクタンクに交換してください。

1 プリンタの電源が入っていることを確認し、フロントカバーを開ける

プリントヘッドが交換位置に移動します。

2 インクのなくなったインクタンクを取り外す



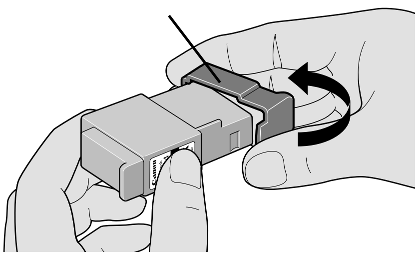
プリントヘッドは取り外しません

重要

- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
- 空になったインクタンクは、地域の条例にしたがって捨ててください。

3 インクタンクを準備する

新しいインクタンクを袋から出し、オレンジ色の保護キャップを、取り外します。
取り外した保護キャップはすぐに捨ててください。

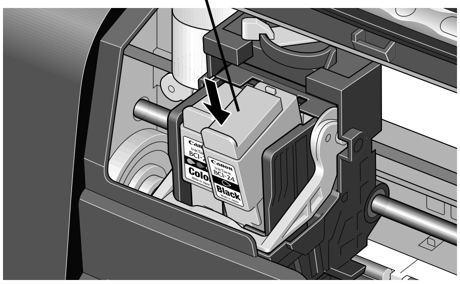


重要

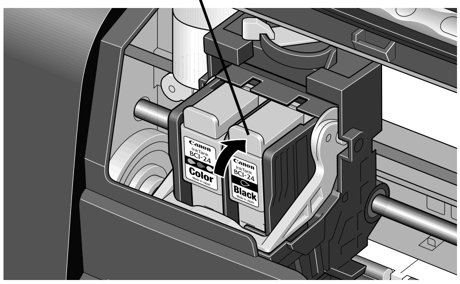
- 取り外した保護キャップは、再装着しないでください。地域の条例にしたがって捨ててください。
- 保護キャップを取り外したあと、インク出口に手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。

4 インクタンクを取り付ける

❶ 新しいインクタンクを斜めに差し込みます。



❷ インクタンク上部を奥側へ押して、インクタンクを固定します。



「カチッ」という音がするまで、しっかり押してください

5 インクカウンタをリセットする

重要

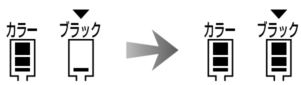
インクタンクを交換したときには、フロントカバーを開けた状態で、必ずインクカウンタをリセットしてください。インクカウンタをリセットすることで、インク残量が正しく表示されます。➔ P.36



❶ ◁▷（カーソルボタン）を押し、交換したインクタンクに▼を合わせます。

❷ ［決定］ボタンを押します。

▼のインクタンクが満タンの表示に変わり、インクカウンタがリセットされます。



参考

ブラックインクタンクとカラーインクタンクの両方を交換した場合には、カーソルボタンを押して、両方のインクタンクの上に▼を表示させてから［決定］ボタンを押してください。

6 フロントカバーを閉める

参考

メンテナンス機能でインクカウンタをリセットするには

インクタンクを交換後、いったんフロントカバーを閉じた場合は、以下の操作にしたがってメンテナンスの操作でインクカウンタのリセットを行ってください。

① [メンテナンス] ボタンを押す

② (>) ボタンを 4 回押して［05］を表示させ、[決定］ボタンを押す
操作パネルのインクタンクに▼が表示されます。



③ カーソルボタンを押して、交換したインクタンクに▼を合わせ［決定］ボタンを押す
▼のインクタンクが満タンの表示に変わり､インクカウンタがリセットされます。
ブラックインクタンクとカラーインクタンクの両方を交換した場合は､カーソルボタンを押して両方のインクタンクの上に▼を表示させます。



④ [メンテナンス] ボタンを押す
インクカウンタのリセットの操作を終了します。

使用済みインクタンク回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクタンク、BJ カートリッジの回収を推進しています。

この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。

つきましては、“キヤノンによる環境保全と資源の有効利用”の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、ご使用済みとなったインクタンク、BJ カートリッジを、お近くの回収窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。

キヤノン販売ではご販売店の協力の下、全国に 2000 拠点をこえる回収窓口をご用意いたしております。

また回収窓口に店頭用カートリッジ回収スタンドの設置を順次進めております。

回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。

キヤノンサポートページ　canon.jp/support

事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みインクタンク、BJ カートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。



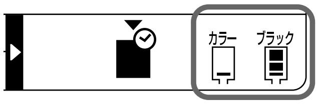
インク残量表示とは

操作パネルに表示されるインク残量表示は、インクカウンタがインクの使用量をカウントし、インクの残量を知らせてくれる機能です。

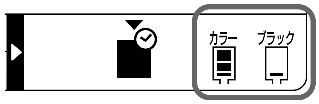
ただし、インクカウンタは、実際のインク残量に関係なく、リセットされた時点を満杯とみなして残量をカウントし始めます。新しいインクタンクを取り付けたときには、必ずインクカウンタをリセットしてください。リセットすることでインク残量が正しく表示されます。

■ インク残量が少なくなったときには

●カラーインクが少ないとき



●ブラックインクが少ないとき



インク残量が上記のように表示されているインクタンクは、インク残量が少なくなっています。新しいインクタンクをご用意ください。

■ インク残量を正しく表示させるための注意

● **新しいインクタンクに交換したら、必ずインクカウンタをリセットしてください**
新しいインクタンクに交換したのにインクカウンタをリセットしないと、実際のインク残量は満杯なのにインクカウンタは満杯にならないため、インク残量が正しく表示できません。

● **使いかけのインクをセットした状態で、インクカウンタをリセットしないでください**
使いかけのインクをセットした状態で、インクカウンタをリセットすると、実際のインク残量は満杯でないのにインクカウンタが満杯に戻るため、インク残量が正しく表示できません。

重要

新しいインクタンクに交換したのにインクカウンタをリセットしなかったときには、次回、新しいインクタンクに交換し、インクカウンタをリセットするまで、インク残量は正しく表示されません。
詳しくは「インクタンクに［？］マークが表示される」（➔ P.39 ）を参照してください。

困ったときには

プリンタを使用中にトラブルが発生したときの対処方法について説明します。

参考

ここでは、操作パネルに表示されるエラーやデジタルカメラから直接印刷しているとき、フォトビューワ使用中に発生しやすいトラブルを中心に説明します。該当するトラブルが見つからないときには、『基本操作ガイド』または『プリンタ活用ガイド』を参照してください。

- ◆ 操作パネルにエラーが表示されている ➔ P.37
- ◆ 印刷されない / 印刷がかすれる / 違う色になる / 白いすじが入る ➔ P.40
- ◆ デジタルカメラからうまく印刷できない ➔ P.40
- ◆ フォトビューワ使用中にエラーが表示されている ➔ P.42

◆操作パネルにエラーが表示されている

エラー番号が表示されている

操作パネルにエラー番号が表示されたときには、以下の対処方法に記載されているエラー番号にしたがって対処してください。



エラー番号

エラー番号 / 原因	対処方法
102 紙間選択レバーの位置が正しくない	紙間選択レバーを正しい位置にセットし直すと、印刷が開始されます。 [印刷中止] ボタンを押すと、印刷を中止します。
202 廃インクタンクが満杯になりそう	[リセット] ボタンを押してエラーを解除します。 しばらくの間は印刷できますが、満杯になると印刷できなくなります。早めに修理受付窓口にご連絡ください。
301 用紙がない / 給紙できない	用紙をセットし、[リセット] ボタンを押してください。
302 紙づまり	用紙を取り除き（『基本操作ガイド』の「困ったときには」を参照)、用紙をセットして [リセット] ボタンを押してください。

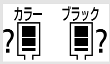
エラー番号 / 原因	対処方法
402 プリントヘッドが装着されていない	『かんたんスタートガイド』の説明にしたがって、プリントヘッドを取り付けてください。
403 プリントヘッドの不良	電源ボタンを押してプリンタの電源を切ってから、再び電源を入れ直してください。 それでもエラーが解決されないときには、プリントヘッドが故障している可能性があります。修理受付窓口にご連絡ください。
611 デジタルカメラとの通信が応答のないまま、一定時間が経過している	[リセット] ボタンを押してください。 自動で電源が入らない機種をお使いの場合は、手動で電源を入れてください。
612 本プリンタで対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオが接続されている	接続されているケーブルを抜いてから、[リセット] ボタンを押し、再度ケーブルを接続してください。 それでもエラーが解決されないときは、本プリンタで対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている可能性があります。キヤノン“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラを使用してください。
802/804/806/807/808/809 サービスが必要なエラーが起こっている可能性がある	プリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、もう一度電源を入れ直してみてください。 それでもエラーが解決されないときには、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご連絡ください。

参考

エラーが改善されないときには

上記のエラー番号にしたがって対処してもエラーが改善されないときには、いったんプリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。10 分程度放置してから、再度プリンタの電源を入れ直してみてください。それでも改善されない場合は、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。

操作パネルにエラーアイコンが表示されている

エラーアイコン / 原因	対処方法
が点灯 メモリカードが正しくセットされていない	使用できるメモリカードを、向きを確認してセットしてください（➔ P.6）。セットされているときには、いったんメモリカードを取り出してからもう一度セットし、アクセスランプが点灯していることを確認してください。 参考 データを読み込んでいるときには（アクセスランプ点滅中）、絶対にメモリカードを抜かないでください。
が点滅 メモリカードに読み込める画像が保存されていない	●セットしたメモリカードに読み込める画像データが保存されていません。 ●画像ファイル名（フォルダ名）に、全角文字（漢字、カナ等）があると、認識できない場合があります。全角文字を半角英数字に変更してみてください。 ●コンピュータ上で編集 / 加工したデータは、必ずコンピュータから印刷を行ってください。
インクタンクに［？］マークが表示される  インクタンクを交換したときにインクカウンタを正しくリセットしなかった	新しいインクタンクに交換したときに、インクカウンタをリセットしてください。

参考

インク残量の表示 / 非表示について

新しいインクタンクに交換し、インクカウンタをリセットするまでは、インクタンクに［？］マークが表示されます。
［？］マークやインク残量を表示させたくない場合は、以下の操作にしたがってください。

① ［メンテナンス］ボタンを押す

② ボタンを 5 回押して [06] を表示させ、［決定］ボタンを押す



③ カーソルボタンを押して、［2］を表示させる
［1］：インク残量を表示する
［2］：インク残量を表示しない

④ ［決定］ボタンを押す
［2］を選んだ場合は、インク残量は表示されなくなります。

⑤ ［メンテナンス］ボタンを押す
メンテナンスモードを終了します。



◆印刷されない／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじが入る

原因	対処方法
インクタンクがしっかりセットされていない	フロントカバーを開け、インクタンク上部を奥側へ押し、インクタンクがしっかりセットされているかどうか確認してください。
操作パネルで正しい用紙が選ばれていない	操作パネルで選ばれている用紙の種類が、セットする用紙の種類と合っているか確認してください。
プリントヘッドの目づまり／プリントヘッドの位置ずれ	ノズルチェックパターンを印刷してください。 ➔「ノズルチェックパターンを印刷する」（P.28） ●インクが正常に出ていない場合 ➔「プリントヘッドをクリーニングする」（P.29） ➔「プリントヘッドをリフレッシングする」（P.30） ●ヘッド位置がずれている場合 ➔「プリントヘッド位置を調整する」（P.31） それでも正常に印刷されないときは、インクがなくなっている可能性があります。新しいインクタンクに交換してください。 また、一度取り外した保護キャップを再度取り付けると、ゴミが付着したり空気が入ったりしてインクが出なくなることがあります。
用紙の裏表を間違えている	用紙の裏表を間違えてセットしていないかどうか確認してください。

◆デジタルカメラからうまく印刷できない

デジタルカメラやデジタルビデオカメラから直接印刷を行ったときに、デジタルカメラやデジタルビデオカメラにエラーが表示される場合があります。表示されるエラーと対処方法は以下のとおりです。

参考

- 本プリンタと接続して直接印刷できるのは、キヤノン“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラです。
- 未対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラを接続したときには、プリンタの電源ランプが 11 回点滅します。このときは、接続ケーブルを抜き、［リセット］ボタンを押してください。
- 接続した状態での操作時間が長すぎたり、データ送信に時間がかかり過ぎる場合は、通信タイムエラーとなり印刷できない場合があります。そのときは、［リセット］ボタンを押します。自動で電源が入らない機種では、手動で電源を入れてください。
- デジタルカメラでは、インク残量を表示することはできません。
- インクタンクを交換したときには、いったんデジタルカメラとの接続を中止し、操作パネルでインクカウンタをリセットしてください。➔ P.34
  インクカウンタをリセットしない場合は、インク残量が正しく表示されません。
- 表示されるエラーや対処方法については、デジタルカメラやデジタルビデオカメラに付属の使用説明書も併せて参照してください。
  その他、デジタルカメラやデジタルビデオカメラ側のトラブルについては、各機器の相談窓口へお問い合わせください。

カメラ側エラー表示	対処方法
プリンターは使用中です	コンピュータなどから印刷しています。 印刷が終了するまでお待ちください。
プリンターは準備中です	準備動作が終了するまでお待ちください。
ペーパーがありません	プリンタに用紙をセットして、プリンタのリセットボタンを押してください。
ペーパーが詰まりました	用紙を取り除き、用紙をセットしてリセットボタンを押してください。
プリンターカバーが開いています	フロントカバーを閉じてください。
プリントヘッド未装着	●プリントヘッドが装着されていません。（プリンタの電源ランプ 6 回点滅） 『かんたんスタートガイド』の説明にしたがって、プリントヘッドを取り付けてください。 ●プリントヘッドの不良です。（プリンタの電源ランプ 7 回点滅） プリントヘッドが故障している可能性があります。修理受付窓口にご連絡ください。
廃インクタンクが満杯です	廃インクタンクが満杯になりそうです。 プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除します。しばらくの間は印刷できますが、満杯になると印刷できなくなります。お早めに修理受付窓口にご連絡ください。
紙間レバー位置が不正です	紙間選択レバーの設定位置が違います。 紙間選択レバーを左側（普通紙）に設定してください。
プリンタートラブル発生	サービスが必要なエラーが起こっています（プリンタの電源ランプがオレンジ色と緑色に交互に点滅）。 いったんプリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、もう一度電源を入れ直してみてください。それでも回復しない場合は、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。

◆フォトビューワ使用中にエラーが表示されている

フォトビューワを使用中に以下のメッセージが表示されて、フォトビューワが強制終了したり、印刷できない場合があります。

メッセージ	対処方法
メンテナンスを実行中です。	メンテナンスモード実行中は、印刷できません。 メンテナンスの操作を終了後、[メンテナンス] ボタンを押すと、メンテナンスモードを終了します。
メモリカードを挿入してください。	メモリカードの向きを確認してセットしてください（➔P.6）。 セットされているときには、いったんメモリカードを取り出してからもう一度セットし、アクセスランプが点灯していることを確認してください。
プリンタのカードスロットが書き込み可能な設定に変更されました。……	カードスロットが [読み取り / 書き込み可能モード] になっています。 このモードに設定されていると印刷できません。 書き込みの操作を終了後、[読み取り専用モード] に戻してください。 （➔ P.22）
メモリカードに問題があるか、または挿入されていません。……	●メモリカードが正しくセットされていない メモリカードの向きを確認してセットしてください（➔ P.6）。 セットされているときには、いったんメモリカードを取り出してからもう一度セットし、アクセスランプが点灯していることを確認してください。 ●メモリカードに読み込める画像が保存されていない ・セットしたメモリカードに読み込める画像データが保存されていません。 ・画像ファイル名（フォルダ名）に、全角文字（漢字、カナ等）があると、認識できない場合があります。全角文字を半角英数字に変更してみてください。 ・コンピュータ上で編集 / 加工したデータは、必ずコンピュータから印刷を行ってください。
ハードディスクに十分な空き容量がありません。……	コンピュータのハードディスクの空き容量が不足しています。 ハードディスク内の不要なファイルを削除し、十分な空き容量を確保してから、再度フォトビューワを起動してください。
メモリ不足です。……	コンピュータのメモリの空き容量が不足しています。 メモリと仮想メモリに十分な空き容量を確保してから、再度フォトビューワを起動してください。
デジタルカメラがプリンタに接続されました。……	デジタルカメラまたはデジタルビデオカメラの接続中は、印刷できません。 操作を終了後、接続ケーブルを抜いてください。
プリンタと通信できない状態です。……	プリンタと通信できない状態になっています。 プリンタとコンピュータがしっかり接続されていることを確認してください。 プリンタの電源を切り、もう一度電源を入れ直してから、再度フォトビューワを起動してください。

印刷に失敗しました。……	印刷処理中に予期しないエラーが発生しました。 プリンタの電源を切ってから、再度電源を入れ直してください。

内部エラー（code=nnnn）が発生しました。……（n は英数字）	内部エラーが発生しました。 プリンタの電源を切り、もう一度電源を入れ直してから、再度フォトビューワを起動してください。 それでも解決しない場合は、コンピュータを再起動してから、再度フォトビューワを起動してください。



紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律：刑法第148条、第149条、第162条 ／ 通貨及証券模造取締法第1条、第2条　等

再生紙を使用しています。

Canon

QA7-2622-V01

PRINTED IN VIETNAM